

産地
の
祭典

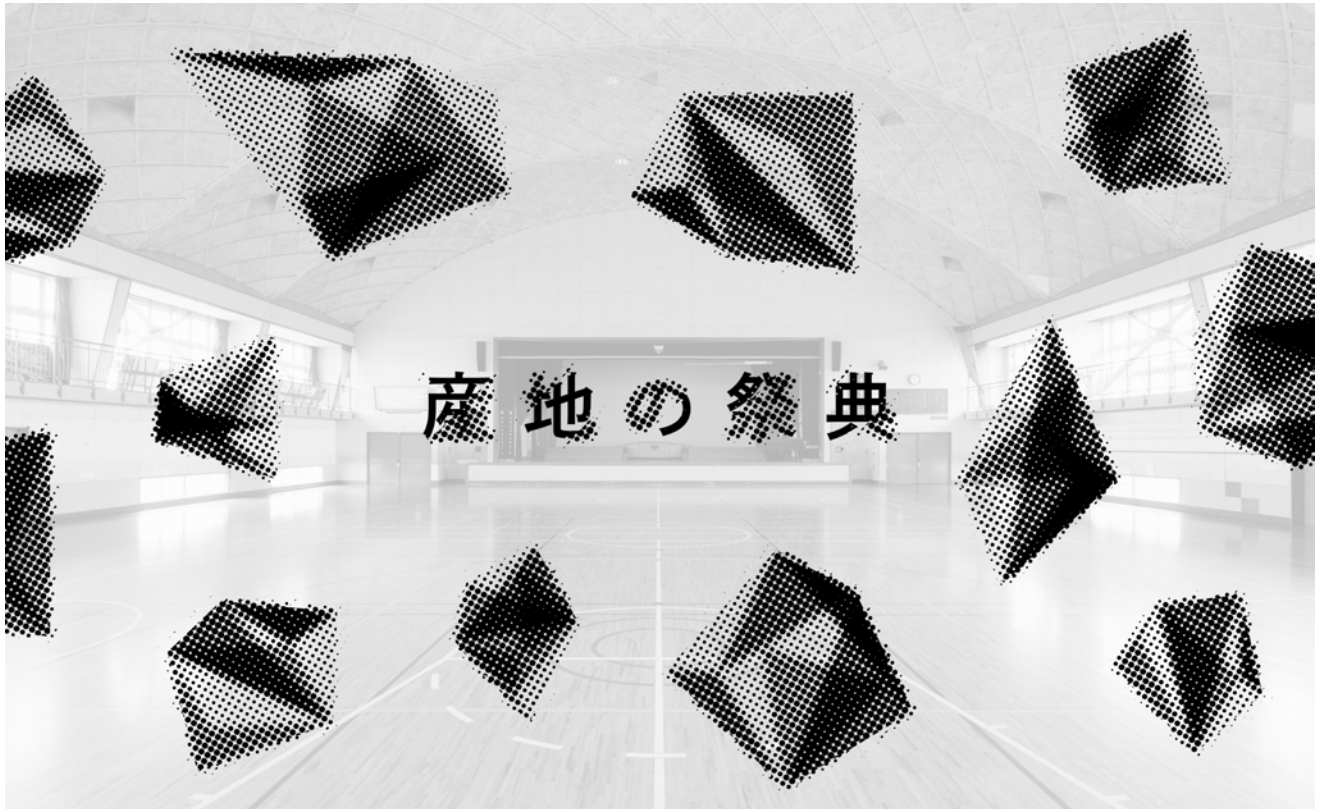
集え、産地！

燕三条から産地の未来を創造するマーケット

「燕三条^{こうば}工場の祭典」のオフィシャルイベント

「産地の祭典」

10月5日（金）-8日（祝月）開催



ものづくりの町、燕三条を舞台に毎年開催され、今年で6年目を迎える「燕三条 工場の祭典」の会期中、オフィシャルイベントとして「産地の祭典」を開催いたします。10月5日（金）～8日（祝月）、国内外から10の産地が集いブースを構成、展示販売に加え、トークショーやワークショップなど、さまざまな催しを実施します。

日本が世界に誇る産地として、「燕三条 工場の祭典」は、これまでもミラノサローネへの出展、高岡クラフツーリズムとのコラボレーションイベント、台湾の台北で開催された台湾文博会への参加、そして今年は、ジャパン・ハウス ロンドンでのエキシビジョンなど、国内外のさまざまな産地、地域との交流を通し、各地と繋がり、また、実際に協働した体験を通して、それぞれの産地の特色を多角的に伝えてきました。

「燕三条 工場の祭典」を起点に、ともに学んでいく場づくりを、「産地の祭典」の名のもと、昨年よりスタートしました。学びの舞台は「三条ものづくり学校」。「燕三条 工場の祭典」の期間中、全国及び海外より10の産地の「今」が、この場所に集い、日本全国、世界各地に点在する産地の「今」を体感し、さまざまな「産地」を見て、触れて、学び、持ち帰る。「産地の祭典」の4日間に、みなさまも是非ご参加下さい。

開催概要

イベント名	燕三条 工場の祭典 オフィシャルイベント 「産地の祭典」
開催日時	期間：10月5日(金)～8日（祝月） 時間：10:00-17:00
会場	三条ものづくり学校 多目的ホール 新潟県三条市桜木町12-38（三条駅より徒歩20分）
コンテンツ	産地ショップ・産地ワークショップ・産地スクールトーク（トークショー）
出展産地	モノ：ファクトリー（東京都 群馬県）、山の形ストア（山形県山形市）、セコリ荘金沢北陸（北陸・石川県・富山県・福井県）、ARITA PLUS（佐賀県有田町）、オープンファクトリー『五感市』（岩手県南エリア）、やってこ！シンカイ（長野県長野市）、漆とロック/ほくるし堂（福島県会津若松市）、かもしか道具店×指勘建具工芸（三重県菟野町）、RENEW（福井県鯖江市・越前市・越前町）、SWISS DESIGN KIOSK（スイス）/計10プロジェクト
主催	「燕三条 工場の祭典」実行委員会
協力	三条ものづくり学校
Website	https://sanjo-school.net/?p-11987

「産地の祭典」 参加産地とワークショップのご案内 1

モノ：ファクトリー（東京都/群馬県）

<http://www.monofactory.com>



「発想はモノから生まれる」をテーマに、業界の垣根を超えたモノの価値・本質を考えるビジネスコンサルティングを行う会社。循環社会の実現を目指し、廃棄物由来の素材・雑貨類の販売・体験を行う。

ワークショップ

パソコン解体ワークショップ

日程 10月5日（金）-10月8日（月祝）

時間 14:00 - 所要時間 約60分

その他 小学生以上 定員 10名

参加費 ￥1,500/税込

受付 事前予約優先

予約 monofactory@nakadai.co.jp Tel.027-266-5103

販売品

廃棄物由来の様々なマテリアル（素材）・雑貨類など

山の形ストア（山形県山形市）

<http://yamanokatachi.jp/>



東北・山形に暮らす二人のデザイナーによるプロジェクト。山形の工房を巡り、出会い、見聞きしてきた手仕事と、暮らしを繋ぐ新しい「道具」を集め、「山の形ストア」として展示販売を行う。

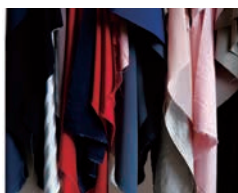
販売品

各種クラフト品

セコリ荘金沢北陸（石川県・富山県・福井県）

<http://www.secorisoukanazawa.com/>

セコリ荘 金沢
SECORI SOU KANAZAWA



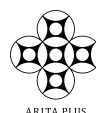
国内有数の繊維産地であり、伝統と最先端のものづくり産地にて、「ものづくりの窓口」を目指してオープン。地元工場の取材・見学ツアー、デザイナーや作家を紹介する物販イベントなどを行う。

販売品

書籍、北陸三県の工芸品

ARITA PLUS（佐賀県有田町）

<http://www.arita-plus.com>



進化するレストラン向けの器の開発・販売に力を入れるARITA PLUS。テーブル周りに必要な異素材との連携を図り、オールジャパンで活動の輪を広げていくことを目指す。

産地ワークショップ

絵付け体験

日程 10月6日（土）、7日（日）

時間 随時

所要時間 約60分

参加費 ￥3,000/税込

お問合せ info@risogama.jp

販売品

テーブルウェア

「産地の祭典」 参加産地とワークショップのご案内 2

オープンファクトリー『五感市』（岩手県南エリア）

<http://iwate-kennan-kogei.com/a3-gokan-iti.html>



東北初開催となるオープンファクトリーを、岩手県南エリアで立ち上げた「五感市」。岩手県南にある「ものづくり」や「食」の魅力を、体験・販売・勉強会などを通じて、五感で感じられる。

産地ワークショップ

鹿子踊衣装染色体験

日程 10月5日（金）

時間 随時 所要時間 約60分

参加費 ￥5,000/税込

受付 事前予約優先

お問合せ info@kyoya.net Tel.0191-23-5161

販売品

染物、漆器、鉄瓶、筆筒、彫金、太鼓、酒、和菓子など

<http://iwate-kennan-kogei.com/>

やってこ！シンカイ（長野県長野市）

<http://huuuu.jp/shinkai/>



ローカルの関係人口を増やす

新たな場であり、そしてローカルに新たな価値を届けるサブスクリプション制のお店。人と価値が行き来する風土を体感できる。

販売品

本、GOODS、アパレル

漆とロック / ほくるし堂（福島県会津若松市）

<http://urushirocks.com/>



「山と、人と、食卓を繋ぐ」をテーマに、天然の木や国産漆を使った漆器の企画・販売を行う。今回は、「東北×ほくほく×北欧」をテーマにもものづくりをする、ほくるし堂との共同出展となる。

産地ワークショップ

うるしの学校

日程 10月6日（土）、7日（日）、8日（月祝）

時間 11:00 - / 14:00 - (各回定員10名)

所要時間 約90分

参加費 ￥3,500/税込

受付 事前予約優先

お問合せ info@urushirocks.com

販売品

会津漆器商品

かもしか道具店×指勘建具工芸（三重県菟野町）

<http://www.kamoshika-douguten.jp/>

<http://www.sashikan.com>



三重県菟野町に伝わる「萬古焼」。この焼物に関わる小さな工芸メーカーが寄り集まり、産地の活性化を目指して、道具を使って調理をする文化を伝える。

産地ワークショップ

組子体験

日程 10月5日（金） - 7日（日）

時間 随時

所要時間 約20分

参加費 ￥1,000-￥3,000/税込

受付 当日受付

お問合せ nori@yamaguchi-p.jp

販売品

かもしか道具店の商品、組子商品

「産地の祭典」参加産地とワークショップのご案内 3

RENEW (福井県鯖江市・越前市・越前町)

<http://renew-fukui.com>

RENEW
FACTORY TOUR & MARKET



福井県鯖江市河和田地区で開催される体感型マーケット。1,500年以上の歴史を持つ越前漆器や国内で唯一生産をしている眼鏡など、時代に合わせたものづくりを続けている。

産地ワークショップ

1 アセテートのアクセサリづくり

日程 10月5日(金)、10月6日(土)

開催時間 随時受付

所要時間 約5分

参加費 ¥500/税込

2 揉み紙イヤリング/ピアス

日程 10月7日(日)、10月8日(月祝)

開催時間 随時受付

所要時間 約30-60分

参加費 ¥1,080/片耳分 税込

お問合せ info@renew-fukui.com 0778-65-0048

販売品

漆器・眼鏡・和紙・筆筒・焼物など

SWISS DESIGN KIOSK (スイス)

<http://swisskiosk.jp>



シンプルかつ機能的でありながらアイデンティティ溢れるスイスのデザインプロダクトの中から日常使いでき、持ち帰りたくなるアイテムを集めたプラットフォーム。その場所で生まれるべくして生まれたメイクセンスな品々を紹介。

産地ワークショップ

1 スイスのSIGG (シグ) でつくる、 世界でひとつだけのマイボトル!

日程 10月5日(金) - 8日(月祝)

時間 11:00-12:00 / 15:00-16:00

定員 各回定員6組

所要時間 最大45分

参加費 ¥3,000/税込

受付 事前予約優先

お申込み info@swisskiosk.jp

2 Nieves ニエヴェス出版「おぼけのニギ/Ghost Knigi」 Lシルクスクリーンプリント“LIVE!!”体験

日程: 毎日

時間: 随時

所要時間: 5分

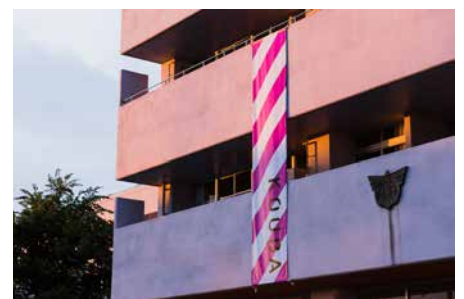
参加費: バッグ2,500~3,000円・Tシャツ 3,000~3,500円

受付: 当日受付

お問い合わせ: info@swisskiosk.jp

販売品

スイスプロダクト



産地トーク

各地のキーパーソンをお招きし、「産地」にまつわるトークを展開いたします。

参加費無料

事前予約不要

会場

三条ものづくり学校 多目的ホール

時間	タイトル	スピーカー/所在地
10月5日(金)		
14:00～	それぞれのオープンファクトリーとその先	新山直広/RENEW 山口典宏/かもしか道具店
10月6日(土)		
14:00～	オープンファクトリーってどう？ ～工場の開放が地域にもたらす変革～	蜂谷淳平/オープンファクトリー五感市 山田立/ 燕三条 工場の祭典
15:30～	有田焼、400年産地の次の100年	寺内信二 / ARITA PLUS 川瀬和幸 / ARITA 400project
10月7日(日)		
14:00～	山と、人と、食卓を繋ぐ ～会津漆器の新ブランド「めぐる」のヒミツ～	貝沼航 / 漆とロック
15:30～	はじまりは、やってこ！	小林隆史 / やってこ！シンカイ
10月8日(月祝)		
14:00～	スイスのメイクセンス	菅家明彦 / SWISS DESIGN KIOSK 山田遊 / method
15:30～	地産地消の廃棄物から見る新たな産地の魅力	河西桃子 / モノ：ファクトリー 武田修美 / 燕三条 工場の祭典



「産地の祭典」は、新潟県燕三条地域の企業が一斉に工場を開放する年に1度のイベント、「燕三条 工場の祭典」のオフィシャルイベントとして2017年にスタートし、今年で2回目を迎えます。

「燕三条 工場の祭典」開催概要

開催名	「燕三条 工場の祭典」
開催期間	2017年10月4日(木) - 10月7日(日) 9:00-17:00 (*12:00-13:00を除く)
開催場所	新潟県三条市・燕市全域 及び 周辺地域
参加工場数	109拠点 (工場：93社 耕場：8社 購場：8社)
交通	上越新幹線・JR弥彦線「燕三条駅」より 「三条ものづくり学校」まで臨時バスを運行予定 ※便数に限りがあります
参加費	無料
Website	http://kouba-fes.jp
SNS	https://www.facebook.com/koubafes https://twitter.com/koubafes

運営チーム

主催・運営/「燕三条 工場の祭典」 実行委員会
イベント全体監修/method、アートディレクション&デザイン/SPREAD
ブックレット編集/横田孝優(ザツダン)、撮影/神宮巨樹 & 古平和弘、
プロジェクション/岸本智也、プレス/HOW INC.

読者お問い合わせ先

「燕三条 工場の祭典」 実行委員会 事務局
公益財団法人燕三条地場産業振興センター 産業振興部燕三条ブランド推進課
ADDRESS. 新潟県三条市須頃1-17 TEL. 0256-35-7811

掲載・取材に関するお問い合わせ先

燕三条 工場の祭典 PR 事務局/ HOW INC.
TEL. 03-5414-6405 / FAX. 03-5414-6406
EMAIL. pressrelease@how-pr.co.jp